

Talk & Talk

市民談話室

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを、500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただきます。あて先は広報広聴係（〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所企画財政課）です。

地域活性化と行政

安澤義昭（鍋湯）

地域活性化という言葉が、最近多くの自治体や新聞、雑誌などで使われるようになった。内容については、自治体によって違いがあるが、注目を集めていることは間違いない。地域活性化とは地域の文化、産業を振興し、人々の生活に潤いを与えることである。この問題は、今に始まったことではない。以前から村おこしや過疎化対策として取り組まれてきた。地域に活力が生まれることは、その地域にとって測り知れない利益を生む。そのため、活性化を望まない住民や自治体は存在しないはずである。地域活性化を推進するにあたり、行政はどのような点を考慮すべきであろうか。まず第一に、住民や人々が何

た、伝統的な文化があるからといって、安心はできない。それをいかに定着させ、住民に潤いを与えるかが行政としての課題である。



笑顔は天の花

小柳ノイ（中大郷）

昨日が今日になったただけなのに、新しい年は空気を澄み澄みきって何か新しい予感がします。私は今年八十五歳です。健康で長生きさせてくださるのには、神様、仏様、家族の力だと思いがたく感謝しています。「おばあさん、また仕事をしておられるんですか」と聞かれる人もいますが、人生の幸せは健康で働けることです。私の主人はわがままで、あまり仕事をしませんでしたから、その分も私が働かなければなりません。私の体は、神様仏様からいただいた大切な体ですから、命ある限り頑張っていきたいと思います。笑顔を忘れないで。

学校に出掛けましょう

小林明美（東笠巻新田）

私は、小・中・高校生の三人の子供を持つ母親です。先日、中学校の参観日があり、行ってきました。なんと驚いたことに、四十人のクラスに四、五人ほどしか来ていなかったのです。保育園や小学校のころは、かなり前から都合を付けて出掛けて行ったと思うのですが、なぜ中・高校になると、急に出席しなくなるのでしょうか。我が子の学校での生活態度やクラスの友達など知りたくありませんか。それより何より我が子が通うクラスの先生がどのような考えを持っていらっしゃるのか、意見を伺ってみたいと思います。出席できない理由は、個々あると思いますが、一度は出掛けてみるのも良いですよ。



市民文芸

俳句

満々と水の張られし植田かな 五十嵐智恵子
図書館をすっぽり包む新樹かな 小林 光子
山椒の芽に触れし時句ひけり 吉川八重子
風光る田に満々の水光る 細貝 溪子
とくとくと鋤き田は水を飲むごとし 樋口 トシ
新緑の映えて水音湧えてるし 木村 トリ
塗たての畦つるつるとびかびかと 小林 すみ
鶯の啼ける方角確かむる 山口 初野
ぶらんこのきこきこ揺るる新樹かな 堀内ナナ子
縄文の太き柱や風かをる 豊木サグ子
花冷えや浴りかけたる火傷跡 和泉 伸子
春愁や老いの居留守を許されよ 田部 余白
山並のむこうは余生青あらし 山田 栄一
父の日や不意に鳴り出す古時計 真鳥つぎえ
父の日や世事にはうとく父の老ゆ 岡島きよ子
弥彦橋の全容見えて青あらし 知野信一郎
青あらし樹々に香りをまとわせて 小林 なお
父の日や上座に孫とひと日終ゆ 小林富沙子
子がティッシュ部屋いっばいに青嵐 金子 千代
海に向く崖せり出して青あらし 田中美根子
青あらし櫻の葉おどる寺参道 塚本 幹子
休耕といふ空向や青あらし 丸山 虚秋
父の日や父の遺せし簀入れ 岡島 秀穂

短歌
さわやかな初夏の風わたりつつ 河内 勝哉
育ちし若苗今植わりゆく

妹を気遣い教室をのぞくという 田中 恭子
兄も帰れば早や喧嘩する 咲きつつ夜半に落ちる音する 大旗 イツ
子二人の記念樹共に植えし君 木川 久子
今年その花いかに目守らむ 求め来しボインセチアの米は燃えて 老い二人居の明るき空間 阪井いくの
孫嫁嫁さゆく日の近ければ 遠くにありても心落ちつかず 颯子
風の吹く兆しかやひこの峯に見ゆ 險しき雲の群れて現る 中村 京
安宅医に我とたわむる犬二匹 小出熊四郎
いつ何時うせしやのこる犬小屋のみ 小出よしと
老いたりて昔徳ぶは常なれど 四季おりおりの花に負けじと 小出よしと

川柳
新しい歴史を作る団地の灯 今井八重子
雪椿の白で消せない罪ひとつ 織田 セツ
鳥居抱く淡い月夜の片想い 織田 福治
再婚を妻の位牌に聞いてみる 大谷 龍吉
看護婦さん家じゃあ菩薩の顔が消え 後藤マサノ
微笑みは天使のような才児 佐藤 トミノ
道標を辿れば姥捨山へ行く 佐藤 ヨキ
満願の鳥居くぐると見える神 田村 恒夫
華など要らぬ確かな土踏まず 高橋 裕四郎
十字架を担ぐ気は無い似非教師 中村 尚治
ハーモニカ持てば百才いきいきと 西条 ムラ
雑草の意地を咲かせる母子家庭 山岡 フミ
いちにちのレールに乗せる妻の知恵 吉川 彰
思うことあって風船膨らます 今井 七郎

広報クイズ

【応募方法】 はがきに答え、住所、氏名、年齢、ご意見を書いて白根市役所広報係（〒950-12 白根市大字白根1235）へ。締め切りは7月15日（月）必着。正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館招待券をペアで差し上げます。

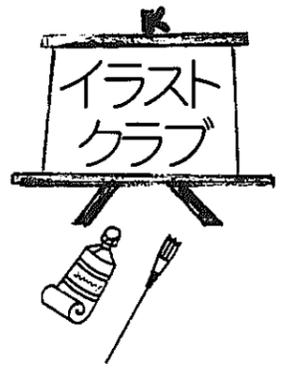
- 【問題】
- 今年、白根大風合戦に訪れた人は約何人？（ヒント=2ページ）
A=16万人 B=6万人 C=15万人
 - 夏の室内スポーツなどで、多量の汗が毛穴をふさいで体温調節ができなくなる症状は？（ヒント=9ページ）
A=日射病 B=熱中症 C=糖尿病
 - 人の眠りには浅い眠りと深い眠りがあります。深い眠りは何睡眠？（ヒント=10ページ）
A=レム睡眠 B=ノンレム睡眠 C=ハム睡眠

【当選おめでとう】 先月の正解は①C②A③Cでした。【図書券】伊藤裕子（戸頭） 麩沢秀明（和泉） 松沢大樹（戸石新田） 西村祐一（柳筈） 玉木美代子（東町） 【自然科学館招待券】古沢光広（新町乙） 田中聖美（砂押） 中井孝美（大通南）

今月のハガキから

- ◎白根大風合戦のシャトルバスはともありがたいのですが、いくらお金を取ってもらう方が利用しやすいです。（A）
- ◎6月8日に高校の体育祭がありました。残念ながら結果は準優勝で、優勝にはあと一步だったのですが、ごほうびにももらったあんぱん1個。それがすごーくおいしかったです。（S）
- ◎帰省したときは、必ず「広報しろね」を読みます。私はマラソンが好きで、いつかは白根マラソンに参加してみたいと思っています。（H）

◎イラストははがきに黒一色ではっきりと。
◎薄い鉛筆書きはボツにします。
◎ペンネーム希望の人も住所、氏名、年齢を忘れずに。採用分には粗品を進呈。
◎締め切りは毎月15日。それ以降に届いたものは翌月に回します。
◎あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所広報しろねイラスト係



▲P.N Yukiさん



▲P.N N, 冬月さん



▲P.N サンフラワーさん



▲P.N 渡辺りょうさん



▲P.N 水無月優奈さん（大郷・13歳）



▲P.N 方メラさん（浦梨）